平成30年度第7回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成30年11月14日(水)13:30~15:13

会 場 本部管理棟第1会議室

出席者 山本学長(議長),近藤,小川,志立,上田,佐藤(時),佐藤(修),尾野,山村,今野,羽渕,長縄,後藤,大場,佐々木,林,南谷,安藤,田島, 尾髙各評議員

欠席者 縄田評議員

陪 席 金城, 伊藤各理事, 水戸部, 山名, 島田, 臼木, 伊藤各学長補佐

監事 真鍋,吉岡各監事

議事

1. 平成30年度第6回教育研究評議会議事要旨の確認 平成30年度第6回教育研究評議会の議事要旨が確認された。

2. 審議事項

(1)諸規則の制定・改廃等について

近藤理事から資料により説明があり、了承された。

また,近藤理事から,高等教育グローバルセンター設置に伴う組織の名称又は 職名の整備に関するものなど,改正内容が形式的で軽微な規程等については,「学 内諸規則の制定等に関する規程」に基づき,評議会等における審議を省略し、学 長決裁により一括改正を行う予定である旨の報告があった。

3. 連絡·報告事項

- (1) 平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について 上田副学長から資料により、平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果 (原案)の概要について報告があった。
- (2) 秋田大学エックス線障害予防規程の一部改正(案)について 小川理事から資料により趣旨及び概要について説明があり、改正手続を進めて いく旨の報告があった。

学長から、修正点等があれば指摘して頂きたい旨発言があった。

(3) 国立大学法人秋田大学会計実施細則等の一部改正(案)について 金城理事から資料により、趣旨及び概要について説明があり、業者及び学内へ の周知期間も考慮して平成31年1月1日から施行する予定である旨の報告があ った。

- (4) 平成29事業年度決算剰余金の繰越承認について 金城理事から資料により報告があった。
- (5) 秋田大学高等教育グローバルセンター教育系職員候補適任者選考規程の制定(案) について

近藤理事から資料により、趣旨及び概要について説明があり、原案どおり制定 手続を進めていく旨の報告があった。

- (6) 平成31年度入学者選抜日程について 志立理事から資料により入学者選抜日程について説明があり、各学部への協力 依頼があった。
- (7) 平成31年度大学入試センター試験の実施について 志立理事から資料により、平成31年1月19日(土)、20日(日)に実施される大学入試センター試験の実施体制等について説明があった。
- (8) 平成31年度秋田大学個別学力検査の実施について 志立理事から資料により、平成31年2月25日(月)、26日(火)に実施される前期日程試験及び同年3月12日(火)に実施される後期日程試験の実施体制等について説明があった。
- (9) 平成31年度推薦入試の実施について 志立理事から資料により、平成30年11月24日(土)に実施される推薦入 試I及び平成31年1月24日(木)、25日(金)に実施される推薦入試Ⅱの実 施体制等について説明があった。
- (10) 平成31年度AO入試の実施状況について 志立理事から資料により、平成31年度AO入試の実施結果について報告があった。
- (11) 第52回秋田大学祭並びに第7回秋医祭の終了について 志立理事から資料により、10月20日、21日に実施した秋田大学祭及び9 月29日に実施した秋医祭の終了報告があった。
- (12) 平成30年度秋田大学FD・SDシンポジウムの開催について 志立理事から資料により、11月27日(木)に標記シンポジウムを開催予定 である旨の案内があった。

学長から、各部局で周知の上、出席するよう発言があった。

- (13) 第39回全国国立大学学生指導担当副学長協議会について 志立理事から資料により、10月25日に開催された標記協議会について報告 があった。
- (14) 教育文化学部附属教育実践研究支援センターの改組について 佐藤教育文化学部長から、教育文化学部附属教育実践研究支援センターの改組 (平成31年4月1日予定)の概要について説明があった。
- (15) 平成30年度日本教育大学協会学長・学部長等連絡協議会について 佐藤教育文化学部長から資料により、10月4日に開催された標記協議会につ いて報告があった。
- (16) 第103回国立大学医学部長会議について 尾野医学系研究科長から資料により、10月19日に開催された標記会議について報告があった。
- (17) 第42回国立大学55工学系学部長会議総会について 山村理工学研究科長から資料により、10月3日に開催された標記会議につい て報告があった。
- (18) 国立大学法人26大学理学部長会議について 山村理工学研究科長から資料により、10月4日に開催された標記会議につい て報告があった。
- (19) 第36回国立大学法人理学部長会議について 山村理工学研究科長から資料により、10月5日に開催された標記会議につい て報告があった。

4. その他

(1)職員の処分について

学長から,前回の教育研究評議会において審査した職員の懲戒処分について, 当該職員から書面による陳述の請求があったことから,再度審査を行う旨の報告 があり,近藤理事から席上配付資料(終了後回収)により,処分量定決定に至る 経緯等について説明があった。

続いて、陳述書の内容の妥当性等について審査の結果、調査報告書の内容を再検討する必要性がないと判断し、当初の処分量定どおりとすることが了承された。 また、学長から、本日当該職員に対して懲戒書及び懲戒説明書を交付すること 及びその後の手続きについて説明があった。 〇上田副学長から、論文データベースの名寄せ作業について、各教員へ依頼文書を発送した旨の報告及び作業内容についての説明があり、協力依頼がなされた。

○学長から、個人情報の適切な取扱いについて徹底するよう要請があった。

〇学長から、11月7日付けで文部科学省のホームページに掲載された「平成30年度科学研究費助成事業の配分について」に関して概要説明があり、詳細は次回教育研究評議会において研究担当理事から報告して頂く旨発言があった。

次回教育研究評議会は、12月12日(水)13時30分から開催することとした。

以上